

外国につながる子どもサポートせんたい 相談デスク

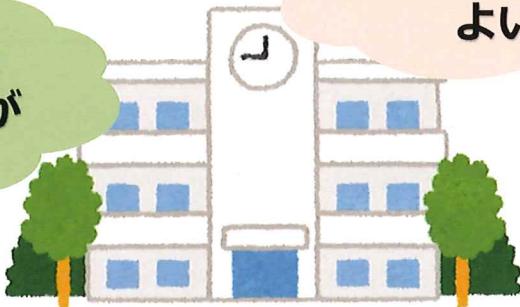
022-268-6260

(仙台観光国際協会内 平日 午前9時~午後5時半)



日本語の勉強を
どのように教えたら
いいかわからない…

日本語が話せない
外国出身の子どもが
入学予定…



外国にルーツを持つ保護者を
どのようにサポートしたら
よいだろうか…

そんな時は
ご相談ください



相談デスクでは
外国につながる子ども と その保護者、
子どもたちを受け入れる学校、
現場の先生たち を サポートします。

役立つ サポート情報をお届け

- ◆サポート制度のご紹介
 - ◆子ども向けの日本語学習教材のご紹介
 - ◆子どもの学習を支援するボランティア団体のご紹介

経験豊富な コーディネーターを派遣

- ◆入学手続き時の親子、学校をサポート
- ◆日本語が話せない子どもへの指導方法注意点などをアドバイス

ボランティア通訳の 紹介・手配

- ◆入学手続き時の付き添い時に
- ◆子どもや保護者との面談時に
- ◆緊急時の保護者への連絡

※通訳者の手配には
時間がかかる場合があります。

外国につながる子どもサポートせんたい 相談デスク

SenTIA事務所 022-268-6260

仙台多文化共生センター

022-265-2471

メール kokusaika@sentia-sendai.jp

運営：(公財)仙台観光国際協会 国際化事業部 協力：仙台市教育委員会

外国につながる子どもサポートせんだい 相談デスクでは
外国につながる子どもたち の
入学・編入手続きから、学校での適応、進学相談や受験勉強まで
様々な場面をサポートします。

「外国につながる子ども」とは？

- ・親の事情で外国から来日した子ども
- ・日本で生まれ育ったが、両親またはどちらかの親が外国籍の子ども
- ・日本国籍を含む重国籍をもつ子ども
- ・保護者の国際結婚等により、家庭内言語が日本語以外の子ども

※外国籍の子どもに限らず様々なケースがあります。

こうした子どもたちは、特別な問題を抱えることがあります。

- ・日本語力が不十分な状態で入学してくる。
- ・異なる文化や習慣の中で育ってきたため、学校生活に馴染むのに時間がかかる。
- ・会話は問題なくとも、学習言語が身についておらず、教科学習についていけなくなる。
- ・保護者の日本語力が低く、家庭での学習をサポートできない。

Q. 子どものサポートプログラムには、どんなものがありますか？

A. 通訳支援のボランティア派遣、子ども向け日本語講座などがあります。

仙台市教育委員会が学校へ派遣する通訳支援・日本語学習支援のボランティア制度、市民団体が毎週開催している子ども向け日本語講座、保護者向けの小学校入学講座や進路ガイダンスなど、様々なものがあります。詳しくは相談デスクまでお問い合わせください。

Q. コーディネーター派遣は、どんなプログラムですか？

A. 経験豊富なスタッフが、子どものスムーズな適応のためにアドバイスします。

外国につながる子どものサポート経験が豊富なスタッフが、入学時の手続き支援や、子どもの日本語力の確認、日本語学習の指導方法や学校生活適応のためのアドバイスなどを行います（※通訳者派遣ではありません）。

必要があれば、外部のサポートプログラムも紹介します。派遣費用は無料です。

Q. 通訳を派遣してもらえますか？

A. 手続き時や保護者面談など、スポット的な派遣が可能です。

市民団体や外国人住民ボランティアと連携し、通訳者を市役所や学校現場に派遣することは可能です。派遣費用は無料です。ただし、スポット的な派遣に限ります（編入学の手続、保護者との面談、進路相談など）。授業のサポートなど、長期的な派遣については、仙台市教育委員会のボランティア制度などを活用することになります。

「外国につながる子どもサポートせんだい」は、平成29年度から開始した仙台観光国際協会（SenTIA）の子ども支援事業です。仙台市の外国人人口が1万人を超える時代になり、外国につながる子どもの数も増加しています。SenTIAは、仙台市や仙台市教育委員会、市民団体等と協力し、外国につながる子ども及び保護者への支援、学校現場へのコーディネーター派遣、支援者や一般市民を対象とした研修会を行います。